

愛媛県DX推進リーダー育成研修受講者募集要項

1 目的

新型コロナウイルス感染症対応において、デジタル化の遅れなど社会が抱える構造的な課題が浮き彫りとなり、「新たな日常」の原動力として、制度や組織の在り方等をデジタル化に合わせて変革していく、社会全体のDXが求められる中、官民それぞれの所属機関において、DX推進リーダーとして、デジタル技術を効果的に活用し、課題解決や価値創造に資する企画立案等を実行できるデジタル人材の育成を目的とします。

2 内容

DXをけん引する外部人材と連携し、「正しいDXの導入方法」から「具体的なHOW TO」まで理論と実践双方を網羅したプログラムの提供により、「デジタルを理解し、ヒト目線で活用できる人材」の育成を目指します。

本研修では、上記目的に資する本県オリジナルの育成プログラムを構築・実践し、各回の研修内容に応じたアフターワークにおいて、県・市町・民間事業者の立場が異なる受講者でチームを編成し、受講者同士が支え合いながら個人のアイデアをチームでプラッシュアップして、課題解決まで導く手法を学びます。

また、実際にプロジェクト創出まで目指す受講者に対しては、研修講師や経験豊富なファシリテーターが助言等の支援（アフターフォロー）を行い、所属機関におけるDX推進に必要なスキルを習得します。

3 主催

愛媛県（デジタルシフト推進課）

4 期間

令和3年7月～令和4年2月

5 形式

オンライン会議システム（Microsoft Teams）の活用を基本に、平日の日中に実施

※上記の使用環境がない場合は、別途県が指定する会議室等で受講可とします。

6 対象者（人物像）

県内に本拠を置く事業所にお勤めで、次に掲げる事項に意欲的な方

- ・課題解決や価値創造のため、デジタルがどう活用できるか学びたい方
- ・体系的にDXを学び、自身の業務に活かしたい方
- ・一人ではなく、仲間と一緒に愛媛を盛り上げたい方
- ・自分、そして愛媛をアップデートしたい方

※業種や法人・個人の別は問いません。

7 定員

30～40名程度

- 〔・県職員：30～40名〕 ⇒ 民間事業者を含む110名程度の受講を全体定員枠とし、
〔・市町職員：30～40名〕 応募状況を踏まえ、総合的に受講者を調整します。

8 受講料

無料

9 研修内容・スケジュール

開催時期	研修内容
7月9日	(第1回) あなたが望む未来の愛媛の社会像 県や市町が描いている未来の世界観を理解し、その未来の世界観を自分事化
7月下旬	(第2回) 企画戦略アイデア創出講座 所属機関の課題に対し、必要な思考方法と手法で解決策を見出す考え方(デザイン思考)を修得
8月上旬	【ワークショップ】※集合型で実施予定 課題の内容をチーム内でフィードバックしあい、より自分のアイデアを磨き上げる手法を修得
9月上旬	(第3回) 官民共創実践・コミュニティ育成講座 地域住民や産官学と協働した地域創生の在り方について先進事例等を参考に修得
10月中旬	(第4回) データサイエンティスト育成基礎講座 データを自ら分析・活用し、データサイエンスで課題解決策を見出す方法の基礎を修得
12月中旬	(第5回) デジタルプロセス実践講座 県民・顧客視点でサービス提供を行うためのプロセスが実践できる考え方を修得
2月中旬	(第6回) デジタル戦略立案・組織力強化講座 所属機関のマインドチェンジ、DXのための戦略立案・組織づくりの在り方を修得

10 各回の受講と実践の流れ

- ①研修講座受講（各回90分程度・リアルタイムオンライン配信）→動画アーカイブ
- ②個人でアフターワークの作成（各回60分程度）
→個人が作成したアフターワークをチームメンバーへ共有
※欠席者も後日視聴可
- ③チームメンバーの意見を基に、個人のアイデアをブラッシュアップ
→ファシリテーターへブラッシュアップしたアフターワークを提出
※1 アフターワークの作成に当たっては、ファシリテーターが助言・指導を実施
※2 第1回、第2回のアフターワークは②個人ワークまでの予定
→8月上旬予定のワークショップまでにチーム編成予定

11 申込手続き

- (1) 申込受付期間
令和3年6月18日（金）17:00必着
- (2) 申込方法
別紙「受講申込書」に必要事項を御記入の上、下記申込先まで郵送または電子メールにてお申込みください。なお、平日日中の時間帯での受講が基本となることから、各所属の了解を得るようお願いします。

【問合せ・申込先】

愛媛県 企画振興部 デジタル戦略局 デジタルシフト推進課
担当：企画グループ 森、重松
〒790-8570 愛媛県松山市一番町四丁目4-2
電話：089-912-2280 E-mail：digitalshiftsuishin@pref.ehime.lg.jp

12 受講者の決定及び通知

申込受付期間終了後、令和3年6月23日（水）までに、受講可否についてメールで通知します。期日を過ぎても通知が届かない場合は、上記の問合せ先まで照会してください。
また、応募者多数の場合には、申込書の記載内容をもとに、「受講に当たっての想い」「公共性」「デジタル活用経験」等を総合的に評価の上、受講者を選考・決定します。
なお、選考内容に関する公表は行わないこと、選考結果についての異議申し立ては認めないこととします。

【講師プロフィール】



■榎本晋作

担当講座:①あなたが望む未来の愛媛の社会像講座 ②企画戦略アイデア創出講座
株式会社イーグッド代表取締役/明星大学経営学部 非常勤講師。中央大学法学部卒。「未来社会をリードできるヒトを育てる」をミッションに、事業家、教育者、デジタルマーケターの視点から講演・研修・コンサルティングを実施。2018年よりエストニア電子国民、2020年にエストニア法人CWJ OU設立。デジタルによる日欧文化融合を目指す。



■毛塙幹人

担当講座:③官民共創実践・コミュニティ育成講座
前つくば市副市長。東京大学法学部卒業後、財務省入省。国際局国際機構課G20・IMF担当、主税局総務課等を経て財務省退職。つくば市の副市長を2017年4月から2021年3月までの4年間務め、CIOとして行政のデジタル化やテクノロジーの社会実装を推進するとともに、産学官連携、財政、産業振興、保健福祉等の政策企画や執行を担当。



■松浦真也

担当講座:④データサイエンティスト育成基礎講座
愛媛大学理学部教授/愛媛大学データサイエンスセンター副センター長。愛媛大学、松山市、愛媛県法人会連合会の3者による「データ利活用に関する連携協力協定書」に基づき、松山市や愛媛県法人会連合会に対する助言・指導、愛媛県高等学校教育研究会数学部会顧問。データサイエンスの講演活動を精力的に行い、県民のデジタルリテラシー向上に貢献している。



■前田 聰一郎

担当講座:⑤デジタルプロセス実践講座
株式会社Public dots & Company 自治体DX事業部ジェネラルマネージャー。福島県磐梯町にデザイナーとしてCDO補佐官に就任。ステークホルダー間のコミュニケーションをより円滑なものにするためのデザイン提案を、マーケティング・ブランディング戦略を含めて行っている。愛媛県デジタル総合戦略策定プロジェクトのデザイン責任者。



■菅原直敏

担当講座:⑥デジタル戦略立案・組織力強化講座
株式会社Public dots & Company 取締役兼CDO(最高デジタル責任者)・CISO(最高情報セキュリティ責任者)・CTO(最高技術責任者)。日本初の自治体CDOに就任し、福島県磐梯町にて、DXを実践する。また、愛媛県等、県レベルDX戦略策定の責任者や助言を行う。4月より、愛媛県市町DX推進統括責任者として、市町のDX支援も行う。

【ファシリテータープロフィール】



■内村未来

株式会社Public dots & Company 自治体DX事業部人材開発部門マネージャー
愛媛県のデジタル総合戦略策定事業、広島県三次市デジタル改革推進へ向けての推進組織及び人材の育成事業プロジェクトマネージャー及び研修講師。完全オンラインのフリースクールにてチャットとWEB会議のみの生徒のメンタリングの経験を持つ。



■植松洋平

株式会社テックアイエス 取締役社長
松山北高校卒業後、愛媛大学に進学し、大学4回生の時に自ら「自立」した人材を育てると決意して、「自立」をテーマにした塾を開校し、そこで多くの学生を指導。「愛媛をプログラミング大国にする」という目標を高校時代の仲間と掲げ、2019年4月より愛媛に「プログラミングスクール テックアイエス」を開校。2020年6月からオンラインで全国に規模を拡大。



■榎本晋作(講師兼任)

*プロフィールは講師欄に掲載

愛媛県DX推進リーダー育成研修受講申込書

令和 年 月 日

企業名・部署名			
役職名		ふりがな 氏名	
所在地	〒 —		
メールアドレス※		電話番号	
担当業務	(現在の業務内容を記載してください。)		

※所属の了解を得た上で申込みをお願いします。

受講可否については、記載いただいたメールアドレスにお知らせをお送りします。

応募者多数の場合、選考の参考とさせていただきますので、下記についてご回答ください。

問1. 本研修で最も習得したいのは、どのような内容ですか。

問2. あなたは、本研修で習得したことを、愛媛県や社会に対し、どのように還元していきたいと思いますか。日常業務での課題や問題意識等も含め、想いを聞かせてください。

※必要に応じて行の高さを調整してください。

【参考】下記のツールを使ったことがありますか。
また、具体的なツール名を記載してください。

(1)クラウドツール

あり なし 業務ではないがプライベートでは使ったことがある
使っていたツール名 (複数回答可)

※業務のほか、プライベートで使ったことがあるものも記載してください。
()

(2)オンラインMTGツール

あり なし 業務ではないがプライベートでは使ったことがある
使っていたツール名 (複数回答可)

※業務のほか、プライベートで使ったことがあるものも記載してください。
()

(3)オンラインチャットツール

あり なし 業務ではないがプライベートでは使ったことがある
使っていたツール名 (複数回答可)

※業務のほか、プライベートで使ったことがあるものも記載してください。
()

愛媛県DX推進リーダー育成研修受講申込書

令和 3年 6月 10日

企業名・部署名	愛媛県庁 デジタルシフト推進課		
役職名	係長	ふりがな 氏名	えひめ でじたる 愛媛 デジタル
所在地	〒 790-8570 松山市一番町4-4-2		
メールアドレス※	ehime-digital@pref.ehime.lg.jp		電話番号 089-912-9999
担当業務	(現在の業務内容を記載してください。) デジタル人材の育成、情報通信基盤の整備促進等に関する業務を担当しています。		

※所属の了解を得た上で申込みをお願いします。

受講可否については、記載いただいたメールアドレスにお知らせをお送りします。

応募者多数の場合、選考の参考とさせていただきますので、下記についてご回答ください。

問1. 本研修で最も習得したいのは、どのような内容ですか。

(自由記載)

問2. あなたは、本研修で習得したことを、愛媛県や社会に対し、どのように還元していくたいと思いますか。日常業務での課題や問題意識等も含め、想いを聞かせてください。

私は本研修を通して、父と母の未来に対して何か貢献できればと考えております。現在、母は67歳、父は68歳になります。今はまだ自分たちで買い物もでき、また自宅のアパートの3階までの階段を登っていくことも可能です。ですが、年々、母の歩くスピードは遅くなり、そして車の運転も何回か「このままでは事故が起こるのではないか?」という事も経験しました。生活することが困難になっていく父と母に対し、デジタルを活用し、住み良い街にできないかと考えておりますので、そのヒントになることを本研修に期待しています。

※必要に応じて行の高さを調整してください。

【参考】下記のツールを使ったことがありますか。
また、具体的なツール名を記載してください。

(1)クラウドツール

あり なし 業務ではないがプライベートでは使ったことがある
使っていたツール名 (複数回答可)

※業務のほか、プライベートで使ったことがあるものも記載してください。
(Google ドライブ、ドロップボックス、OneDrive for Business、AWS)

(2)オンラインMTGツール

あり なし 業務ではないがプライベートでは使ったことがある
使っていたツール名 (複数回答可)

※業務のほか、プライベートで使ったことがあるものも記載してください。
(Teams、Zoom、Whereby)

(3)オンラインチャットツール

あり なし 業務ではないがプライベートでは使ったことがある
使っていたツール名 (複数回答可)

※業務のほか、プライベートで使ったことがあるものも記載してください。
(LINE for Business、slack、LINE、Facebookメッセンジャー)